

## 第2号様式（第3関係）

### 【公開用】

#### 令和6年度第1回豊山町子ども・子育て会議議事録

- 1 開催日時 令和6年7月4日（木）午後1時～午後3時
- 2 開催場所 豊山町役場2階 会議室1
- 3 出席者
  - (1) 委員 10名（敬称略）  
堀田 裕子、野崎 千佳、松永 千鶴、水野 美穂、伊藤 章代  
坪井 貞子、竹本 公子、青山 千夏、竹内 智恵子、戸田 灯某
  - (2) 事務局  
町長 鈴木邦尚  
生活福祉部長 井上 武  
生活福祉部子ども応援課長 加藤 義紀  
生活福祉部子ども応援課子ども応援グループ長 八幡 竜太郎  
生活福祉部子ども応援課子ども応援グループ主任 南 大樹
  - (3) コンサル業者  
Next-i 株式会社 安村 眞也  
Next-i 株式会社 田中 萌枝
- 4 議題
  - (1) 豊山町こども計画の概要について
  - (2) アンケートについて
  - (3) その他
- 5 会議資料
  - 資料1 こども計画策定に向けての概要
  - 資料2-1 アンケート（就学前児童保護者用）
  - 資料2-2 アンケート（就学児童保護者用）
  - 資料2-3 アンケート（小学生用）
  - 資料2-4 アンケート（中高生用）

## 6 議事内容

司 会	<p>まだ委員がお二人おみえになりませんが、定刻になりましたので、ただいまより第1回豊山町子ども・子育て会議を開会いたします。</p> <p>新任委員の委嘱上の交付につきましては、時間の都合上あらかじめ各席に配布しており、これをもって交付とさせていただきます。</p>
司 会	<p>本会議の議事録について、ご説明をさせていただきます。</p> <p>町では、情報公開の一環として、審議会や委員会等の議事録を、町のホームページに掲載することにしております。</p> <p>本会議もその対象となり、どのような論議がされたか、要旨を抜粋して、議事録をホームページに掲載させていただきます。</p> <p>議事録につきましては、作成後、各委員にお送りし、確認していただき委員のお名前は伏せた上で、町のホームページに公開させていただく予定ですので、ご承知おきください。</p> <p>はじめに、それでは、はじめに町長より、御挨拶申し上げます。</p>
町 長	町長あいさつ
司 会	続きまして、町長から会長へ諮問書をお渡しします。
町 長	町長から会長へ諮問書を渡す
司 会	<p>ありがとうございました。町長は他の公務がございますので、ここで退席させていただきます。</p> <p>それでは、今回から新しく委員を務められる方もいらっしゃいますので、会議の開催にあたり委員の皆様から簡単に自己紹介をいただきたいと存じます。お手元に委員の皆様の名簿を配布しております。名簿に沿って、自己紹介をお願いいたします。</p>
委 員	各委員自己紹介
司 会	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、事務局を担当する職員の自己紹介をさせていただきます。</p>
事務局	事務局自己紹介
司 会	なお、豊山町こども計画の策定について業務委託をしておりますNext-i株式会社に同席をさせていただきますのでご了承ください。
コンサル業者	コンサル業者自己紹介
司 会	<p>本日の資料につきましては、事前にお送りし、本日お持ちいただくこととしておりましたが、お持ちになられなかった方はお見えになりませんでしょうか。お申し出いただければ、予備の資料をお持ちします。</p> <p>次に本会議の成立につきまして、ご報告いたします。本日の出席委員数は、10名中8名でございます。半数以上の出席がありますので、豊山町子ども・子育て会議条例第6条第2項の規定に基づき、本日の会議が成立いたしますことをご報告申し上げます。</p> <p>それでは、ここからの議事進行につきましては、会長にお願いをいたし</p>

	ます。堀田会長、どうぞよろしく願いいたします。
会 長	<p>進行の方、すみませんが着座をさせていただきます。</p> <p>それでは、お手元に配布された次第に沿いまして、進行させていただきます。</p> <p>それでは、議題（１）豊山町子ども計画の概要について、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	資料１に沿って説明
会 長	<p>ただいまご説明をいただきました。</p> <p>委員の皆さんからご意見・ご質問がありましたら、お願いいたします。</p>
A 委員	<p>理想的な内容になっていますが、この計画で少子化が改善されたり社会が良くなったりするかどうかという、疑問があります。</p> <p>「どういう子どもを育てるか」という視点に関して、不足があるように思います。最も大切なのは、「親になれる子ども」「責任感のある子ども」「社会に出てから先頭に立てる子ども」を育てることで、それをきちんと目的にしないと、税金を使って助成をしても、勝手な子どもばかりが育つことになりかねないと思います。</p> <p>豊山町には、「強い者が弱い者をいじめない」「親が子を虐待しない」等、当たり前なことを学べるような機会を作っていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>親の教育も含めた形の計画にするのは、非常に困難であるため、役場だけではなく、学校や地域のご協力が必要かと思えます。</p> <p>そういった面も踏まえながら、豊山町として何ができるのか、計画していきたいと考えております。</p> <p>先ほど町長の挨拶でも触れておりますが、まずは「子どもを産み育てやすい環境をどう作るか」、その後「子どもが良い大人になるようにどう教育するか」についても、計画に盛り込めるようにしたいと考えております。</p>
A 委員	<p>子どもと話し合う機会を作るなら、「これから自分たちの日本を作っていく」という考えを持ってもらえるよう、役場に頑張ってもらえることを期待しています。</p>
B 委員	<p>国は子どもの定義を「心身の発達の過程にある者」としており、年齢の定めがありませんが、町は今回の計画の対象を具体的にどのような世代と考えているのでしょうか。</p>
事務局	<p>子ども・若者の育成支援推進大綱の中では、おおむね 18 歳から 30 歳未満の方が若者と定義されています。先ほどの説明にもありましたとおり、豊山町子ども計画は、子ども・子育て支援事業計画と子ども・若者計画を一体化して策定するため、生まれてからおおむね 30 歳未満の方を対象にしたいと考えております。</p>
C 委員	<p>計画を立てた後、実際に機能しているかは、どのように評価されるのでしょうか。</p> <p>例えば、小学校で行われるいじめアンケート等でも、いじめられている</p>

	<p>かどうか、書きづらい人がいると思います。実際に支援を受けられている人だけの意見を聞くことだけで、実効性について評価ができるのか、疑問に思っています。</p>
事務局	<p>毎年、委員の皆様にも、計画がきちんと実行されているかについて、子ども・子育て会議の場で報告させていただく予定でおります。</p> <p>アンケートについては、結果報告のみになるかもしれませんが、「今年度こういったことを計画に基づいて進めました」というようなご報告をさせていただきます。</p>
D 委員	<p>ヤングケアラーや本当に困っている人がいるかどうかを見つけ出すことが、このアンケートで確実にできるのか、引っ掛かります。</p> <p>実際は、隠したり、表には出さなかったりする方が多いかと思うのですが、そのあたりの対応・対策について、考えはあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>おっしゃるとおり、アンケートだけでヤングケアラー等を見つけ出すのは困難かと思えます。</p> <p>ただ、2年ほど前に小学校で実施した若者向けのアンケートでは、ヤングケアラーの疑いのある方が豊山町内にいる、ということは分かりました。</p> <p>今回のアンケートでも、貧困層やヤングケアラーが豊山町にいるかどうか探らせていただく設問があるので、豊山町の現状を、改めて確認したいと考えております。</p> <p>今年度のヤングケアラーへの対応・対策としては、当事者がより相談しやすくなるよう、まず小・中学生向けに「ヤングケアラーとはどういう方なのか」をまとめたチラシの配布を考えております。</p> <p>また、先ほども、当事者は相談しづらいだろうという話がありましたが、その対策として、地域の方や児童館・児童センター等の公共施設に勤めている方、学校教員向けに、ヤングケアラーの疑いのある方がいれば役場に相談をしてもらえよう、案内ポスターを配布・掲示し、地域全体で見守る体制をとれるようにしたいと考えております。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ほかにご意見等もないようですので、続きまして、議題（2）アンケートについて、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>資料2-1～2-4に沿って説明</p>
会 長	<p>ただいまご説明をいただきました。</p> <p>まず、アンケート全体に関するご意見・ご質問、現時点で確認しておきたいことがあればお願いいたします。</p> <p>各アンケートの内容については、この後、ご意見・ご質問をいただく形を取りたいと思います。</p>
E 委員	<p>アンケートの始めに、「いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます」と嬉しい言葉がありますが、印象が弱いので、もっと大々的に記載していただきたいと思いました。</p>

	アンケートに取り組む動機となり得るこのフレーズが、郵送されてきたアンケートの始めに目立つように記載されていれば、回答者の意欲が湧きやすいと思います。
事務局	例年のものを参考にしながらこのような形をとっていましたが、おっしゃるとおりだと思います。
E 委員	また、表紙の文字量の多さにも威圧感があるので、アンケートの目的をよりわかりやすくキャッチーに記載していただけると、さらに回答意欲に繋がりますと思います。
事務局	ご意見を参考に、修正していきたいと思います。
会長	それでは、アンケートの中身についての質疑に入っていきます。 まずは、資料2-1の就学前児童保護者用のアンケートに関して、ご意見・ご質問はありますか。
B 委員	資料2-1及び資料2-2の4ページ以降の設問ですが、親の就労状況をフルタイムとパートアルバイトに分けて聞いていることについて、経年変化を見る目的もしくは比較対象となる調査があるのでしょうか。 近年、女性の就労状況に関して、「L字カーブ」と言われる現象があります。こちらは、正規雇用と非正規雇用で就労状況を分けたときに、前者がL字のように分布する現象です。 今回のアンケートで、このような話と絡めて分析をされるのであれば、聞き方を揃えなければならないと思うのですが、どのようにお考えでしょうか。
事務局	今回のアンケートは、国が指定する、各事業の「量の見込み」を算出するために使用する予定です。 表記によって、量の見込みの算出に不都合があるとは思っておりませんが、前回もこのような聞き方をしております。 今回のアンケートでは、保育需要量の確認をしたいと思っております。
B 委員	今回の計画で子育て世代の支援も視野に入れるのであれば、正規・非正規の話絡めないと、根本的な解決・支援にならないような気がするのですが、前回の聞き方と合わせたほうがよいというお考えなのですね。 量の見込み算出のための項目なので、単に「何時間働いているか」という情報が欲しいということですね。
F 委員	3ページ一番下の設問の選択肢に、「⑧民生委員・児童委員」とありますが、若い世代の方は、民生委員という言葉を知らない方が多いので、民生委員についての説明を入れていただけると嬉しいです。 このアンケートをきっかけに、相談が増えるといいなと思います。
事務局	民生委員がどういった方々なのか、という紹介文を入れさせていただこうと思います。
A 委員	7ページの間15-5について、「もっともあてはまるものをお答えください」とありますが、そのあとに（あてはまるものすべてに○）と記載されています。
事務局	申し訳ありません、ご指摘ありがとうございます。

B 委員	9 ページの問 1 8 について、「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」では、利用希望数を聞いているかと思うのですが、現在の利用回数を間違えて書く方がいないか、少し気になりました。
E 委員	1 8 ページの問 3 2 の選択項目に「Kikotto」がありますが、知らない方のために、紹介チラシの同封等で、詳細がわかるようにしておくともよいかもかもしれません。 このアンケートをきっかけに、登録してもらえるといいなと思います。
B 委員	1 3 ページの問 2 4 ・ 2 5 について、一時預かりとショートステイの利用理由が列挙されていますが、両設問で項目を揃えたほうがよいと思います。
事務局	揃えた形にできるよう考えます。
E 委員	9 ページの問 1 9 の「⑦放課後児童クラブ」は、小学生が対象なので、就学前児童保護者のアンケートに必要なかどうか、疑問に思いました。
事務局	問 1 9 は、「これまでに利用したことがあるもの」と「今後、将来的に利用したいと思うもの」をご回答いただく設問です。 現在幼稚園・保育所に通っているこどもが、小学校に上がった時に、放課後児童クラブを利用する可能性を踏まえ、利用意向をお聞かせいただきたいと考えております。
B 委員	こどもが二人以上いる保護者には、どの子宛でアンケートが送られるのでしょうか。
事務局	例えば、就学前児童用アンケートですと、こどもの名前を記載した状態で、保護者宛に郵送しようと考えております。 複数のこどもがいるご家庭ですと、封筒の中身を見るまで、どの子に関するものか、わからないことがあるかもしれません。 宛先を抽出する時には、「現在、保育所に通っているこども」というように選びますので、複数のこどもがいれば、アンケートが重複して届く可能性があります。
B 委員	兄弟・姉妹の数を聞く設問はありますかでしょうか。
事務局	資料 2 - 1 の問 3 にあります。
B 委員	どちらの年齢が上か下については、聞いていないのでしょうか。
事務局	おっしゃるとおり、聞いておりません。
C 委員	就学児童と就学前児童がいる家庭に、資料 2 - 1 ・ 2 - 2 の両方を送る理由をお聞きしたいです。 アンケートの中身には、重複している部分があり、就学前児童用の項目がいくつか減って就学児童用になっている、という認識を持っています。
事務局	就学児童用と就学前児童用を区別しておりますので、両方のこどもがいるご家庭には、それぞれアンケートを送らせていただきたいと思います。
C 委員	想像になりますが、両方のアンケートに回答するのは、かなり手間だと思います。

	<p>例えば、2 ページは問 3 以降、就学前児童用と就学児童用で設問が全く同じなので、前者に回答後、後者の始めのほうを少し見た段階で、前者同様と勘違いし、後者を回答せずに捨ててしまう方がみえるかと思います。こういった場合への対応は、どのように考えられていますか。</p>
事務局	<p>アンケートの回収率については、100%が理想と考えております。</p> <p>しかし、前計画時のアンケートの回収率も、3割弱となっており、なかなかアンケートにご協力いただけていない原因の一つに、ただいまおっしゃられたことがあるかもしれません。</p> <p>ただ、一通でも多く回収をしたいので、送付数を増やし、かつ、今回は紙のアンケートだけではなく、QR コードから読み取ってスマホ等でもご回答いただける、WEB アンケートを併用する予定です。</p> <p>できる限り回収率を上げ、多くの意見を計画に反映させていきたいので、苦肉の策として、アンケートの重複を容認しております。</p>
E 委員	<p>アンケートは、事前告知なしで自宅に届くとのことですが、回収率を上げたいのなら、例えば公式 LINE 等で案内を流す等のアクションがあるとよいと思います。</p> <p>アンケートが届くことを事前にわかっているならば、スムーズに着手できるのではないのでしょうか。</p> <p>役場から書類が届くと驚かれる方もいらっしゃるのでは、事前に、アンケートの目的含め、簡易説明しておくとういと思います。</p>
会 長	<p>それでは、資料 2-2 の質疑に入っていきます。</p> <p>資料 2-1 と大差はなく、そこから項目が減っているという認識でよろしいのでしょうか。</p> <p>それとも、新たに追加された項目がありますでしょうか。</p>
事務局	<p>表現の仕方は多少違う部分がありますが、内容としては同様で、就学前児童用のアンケート調査からいくつか項目が減ったものとお考えいただければと思います。</p>
F 委員	<p>8 ページの問 18 の「放課後児童クラブ」について、こちら「なかよし会」のことでしょうか。</p> <p>保護者は、なかよし会という言葉の方が聞き慣れているかと思うので、カッコ書きで「なかよし会」と入れていただいた方が、選択肢として選びやすいと思います。</p>
B 委員	<p>資料 2-1 についても同様ですね。</p>
E 委員	<p>2 ページの間 6 について、「お子様の子育て・教育を主に行っているのはどなたですか」とありますが、一緒に行っている方なのか、メインで行っている方なのか、子どもと一緒にいる時間がより長い方なのか、人によって捉え方・答え方が変わると思います。</p> <p>このアンケート項目で、何が知りたいのかが、気になりました。</p>
事務局	<p>こちらは、前回のアンケート項目にもありまして、目的としては、子ども・子育て支援事業計画の、量の見込みの算出に使うためとなります。</p> <p>こちらとしては、意識的なものも含めた回答を知りたいと考えていま</p>

	<p>す。ですので、母親・父親ともに子育てに協力的なご家庭であれば、「父母」という回答になり、回答者が母親で父親が仕事で手一杯であれば、「母親」という回答になると思います。</p>
A 委員	<p>こどもが病気の時に、保護者も同じように病気になったというケースも、多いと思います。</p> <p>その場合、どこかにこどもを預けるということは難しく、親が仕事を休んで対応することになるかもしれませんが、選択肢に、「親子ともに病気で自宅にいた」等があってもよいと思いました。</p>
会 長	<p>続きまして、資料2-3・2-4について、お気づきの点等ありましたらお願いします。</p>
D 委員	<p>このアンケートは、自宅に郵送され、こどもは自宅で行うのでしょうか。自宅だと、親の目があるので、こどもは本当の答えを書かない可能性があります。</p> <p>こどもの正直な回答を得たいのなら、家庭から離れた学校等で行う方がよいと思います。</p>
事務局	<p>今回の計画策定のスケジュールの都合上、アンケート調査を8月末までに終わらせなければ、アンケート結果を計画に反映することが難しくなります。</p> <p>また、アンケートの分析結果のご報告についても、10月の会議を予定しております。</p> <p>時間的な余裕があれば、学校を通して実施すべきかもしれませんが、今回は間もなく夏休みに入ってしまうということもあり、郵送・自宅でのアンケートとなります。</p> <p>次回の計画策定時は、ご意見いただいた点に配慮したいと思います。</p>
A 委員	<p>3ページの間4について、「現在、一緒に住んでいる家族について教えてください」という設問に回答することは、こどもにとって難しい場合もあるかと思えます。</p> <p>最近では、複雑な家庭環境のこどもが多いので、例えば、血が繋がっていない父親と住んでいる等のケースがあると思えます。</p> <p>設問のどこかに、「家族の人に見せなくてもいい」といった文言を添えておく方が、よいかもしれません。</p>
B 委員	<p>9ページのヤングケアラーに関する設問について、問24で、「お世話」の定義を、「本来おとながするような家事や家族のお世話」としていますが、自分がお世話をしているとわかっていないこどももいると思えます。</p> <p>3の項目の中でも、「買い物や散歩と一緒にいく」、「話を聞く」、「通訳」、「薬の管理」等は、日常的な行動のため、お世話に当たるとわかっておらず、この設問で気づくこどももいるかと思えます。</p> <p>また、「買い物や散歩と一緒にいく」ことがお世話なら、買い物の際に、重い荷物を親の代わりに持つ手伝いも、お世話なのか等の疑問が、こどもに生じるのではないかと思えます。</p> <p>お世話の定義を、より丁寧にし、3には、その限りでの「お世話」の項</p>



	目を入れるようにしなければ、こどもにとって、回答が困難かと思えます。
D 委員	このアンケートは、個別のケースを見つけ出すことは困難かと思えますが、ヤングケアラーの存在を把握するきっかけにはできると思えます。
事務局	<p>今回のアンケートは、匿名で行うので、個別でヤングケアラーを特定することはできません。</p> <p>今回のアンケートでは、豊山町内にヤングケアラーの疑いのある方がいるかどうかを、探りたいと考えております。</p> <p>もちろん、ヤングケアラーがいれば、特定し対処できることが理想なので、町民が、ヤングケアラーの疑いのあるこどもを身近で見つけた際に、役場へ情報提供していただける仕組みを、作っていきたいと考えております。</p>
F 委員	回答内容についてご質問なのですが、ヤングケアラーと特定できない限り、役場としては動けないということでしょうか。
事務局	<p>やはり、理想は当事者からご相談いただくことです。</p> <p>まずは、ポスター掲示等を行い、地域の手を借りながら、情報提供していただいた上で、疑いのある方に役場からアクションを起こすという方法を、取っていきたいと考えております。</p>
F 委員	<p>先ほども話に上がっていましたが、自宅よりも学校でアンケートを実施したほうが、当事者は回答しやすいと思うので、学校側で行っているアンケートを、活用できないでしょうか。</p> <p>今回のアンケート内容を見ると、「三食食べていますか」等、学校側で行っているアンケートと、重複する部分があると思えます。</p> <p>時期の都合で、今回のアンケートを学校で実施することが困難なのであれば、学校に協力を仰ぎ、学校側のアンケートに項目を追加することも、ご検討いただきたいと思えます。</p>
D 委員	相談窓口についてですが、金銭・子育て・虐待等、内容によって窓口が分かれているため、複数の問題を抱えている方は、どこから回ればよいか、困ってしまうと思えます。こちらについても、対策・対応していただけるとういなと思えます。
事務局	対策について、計画に載せていきたいと思えます。
B 委員	<p>アンケートの表紙に、「答えたくない質問は、答えなくても大丈夫です」とありますが、アンケートの選択項目の、「答えたくない」と「わからない」の使い分けが、できていないと思えます。</p> <p>例えば、6 ページの間 14 の居場所に関する設問では、「わからない」と「答えたくない」が明確に分けられています。3 ページの間 3 の性別に関する設問では、「答えたくない」の項目しかありません。</p> <p>設問によって、「わからない」と「答えたくない」が同義とされていますが、両方で意味が違ってくる設問でも、どちらか一つの項目しかない場合があるので、少し引っ掛かりました。</p>

事務局	改めて確認させていただき、必要な設問には項目を加えます。
A 委員	表紙にある説明文ですが、「わからないということも、一つの答えとなります」ではなく、「全部答えられなくても構わないので、アンケートには参加してください」のほうが、よいと思いました。
G 委員	このアンケートで、虐待やヤングケアラーを含め、家庭環境について探りたい意図があるのなら、実施可否はともかく、アンケートを郵送するのではなく、各家庭に手配りする方法を取るのも、よいと思います。 例えば、母子保健推進員は、赤子の検診の案内を、各家庭に配りに行きますが、その際、晴れているのにシャッター閉まっている、植木鉢が転がって草木が枯れている等、気になる点があれば、保健センターに報告することになっています。 今回のアンケートも、直接各家庭に配りに行けば、生活の乱れ等に、気づけるかもしれないと思いました。
事務局	一軒ずつ、家庭の様子を見ながらアンケートを配ることは、非常に理想的ですが、今回のアンケートは、想定部数が1,550部なので、実施は困難かと思います。
E 委員	字が大きいこどももいるので、「その他」の項目にある自由記述欄は、もう少し大きい方がよいと思います。 記述が必要な選択項目の記載順を変える配慮を、していただきたいと思います。
事務局	検討してみます。
B 委員	9ページの間24の2について、「あなたがお世話をしている理由」の選択項目に「高齢だから」とありますが、「お世話をしている対象者」ではなく、自分のことを答えるようにも見えてしまうと思います。 また、アンケート全体に関わる話ですが、WEBで回答する場合、回答済み項目の回答を変更するために、ひとつ前の設問に戻る等の動作は、可能でしょうか。
事務局	可能となっております。
コンサル業者	今回のアンケートには、弊社のシステムをご利用いただきます。 回答は、個別に発行するIDとパスワードでログインをして行っていただきますので、中断して途中から再開する場合も、再度ログインしていただければ、中断した設問から始められるようになっています。
G 委員	アンケートに回答する中で、助けを求めたいと思うこどもがいた場合のために、連絡先や窓口について、分かりやすく大きめに記載しておくとうよいと思います。 表紙には、役場の問い合わせ先が記載してありますが、こどもは、直接役場へは電話しづらいかもかもしれません。
事務局	支援が必要なこどもから相談をいただけるようにすることも、今回のアンケートの目的の一つですので、文章の表現を工夫し、一人でも多く、連絡していただけるようにしたいと思います。

D 委員	<p>次回計画策定時には、こういったアンケートは、ぜひ家庭外の学校等で実施していただきたいと思います。</p>
A 委員	<p>アンケートの最後の方に、「友達など周りにそういう子はいますか」のような設問を、追加してもよいかと思います。</p> <p>本人からは言えなかったとしても、周りで気になっている子の声から、気づけることがあるかもしれません。</p>
会 長	<p>それでは、続きまして、議題（3）その他について、事務局から何かあればお願いいたします。</p>
事務局	<p>特にありません。</p>
会 長	<p>委員の皆様からも特にないようですので、本日の議題については、以上となります。</p>
司 会	<p>それでは、以上をもちまして、令和6年度第1回豊山町子ども・子育て会議を終了させていただきます。</p> <p>次回の会議につきましては、10月の開催を予定しております。</p> <p>開催日時等につきましては、改めて文書にてご案内させていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>この後、諸手続きがありますので、ご印鑑をご準備の上、今しばらく席でお待ちください。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>